

先日、生成 AI に「3月の一句を詠んで」と依頼したところ、「梅花咲く 弥生の風に 春調べ」と数秒で返ってきました。どこかで聞いた事があるような気もしなくはないのですが、何にせよ即興でここまで…人工知能、侮れぬ！

相談支援従事者等のための情報交換会を開催しました

相談体制部会では令和5年11月、相談支援従事者、法人の管理者、行政職員などの立場を超え、相談支援に必要な事、お互いが抱える課題などについて、ワールドカフェ方式で情報交換会を開催しました。



各テーブルのマスターを中心に、活発な意見交換が行われました。

○参加者アンケートより

- ・ 同じ悩みや課題を本音で共有出来て、とても有意義だった。
- ・ とても話しやすい環境づくりがされていて、意見を言いやすかった。
- ・ 上司、部下の立場を越えた意見が聞けたので、「新しい発見」ができました。
- ・ モヤモヤと考えていたことを聞いてもらえて、リフレッシュ出来ました。
- ・ もっと長い時間やってもいいと思える、貴重な会でした。



キミヲのクイズコーナー！
問題です、エスプレッソに牛乳を混ぜたものは何？

そもそも、そういうコーナーが無いわね



開設から1年を迎える、「相談支援すまいる」さんにおじゃましました。



長岡市脇野町2149 ☎0258-86-4801 ✉mishima4801@outlook.jp

職員体制:相談支援専門員1名 株式会社 K&a colza は放課後等デイサービスも運営している
インタビューにお答えいただいたのは、代表の坂爪取締役(左)と樋口相談支援専門員

Q.相談支援すまいるは、どんな事業所?

A.これまで、放課後等デイサービス、児童発達支援事業を展開しておりましたが、相談支援に対するニーズの高まり等もあり、令和5年3月脇野町に事業所を開設しました。現在は、児童のみを対象とした相談支援を行っておりますが、長岡市全域、見附、出雲崎などの広い地域から利用があります。

Q.お仕事のやりがいを教えて?

A.未来ある子どもたちの成長に携わることが出来るのが一番嬉しいです。私も子育てをする中で、親としての経験も活かしながら、子どもたちのために保護者の方たちと一緒に考えてことや、保育園・学校等にお邪魔して、前向きなお話しができることにも充実感を感じます。

Q.相談支援の大変なところは?

A.放デイが「足りない」「近くにない」といった社会資源が不足する中でのサービス調整の難しさや、進級・進学・長期休みなど、節目における支援の大変さも身に染みしています。

Q.サービスが増えない状況をどう考えますか?

A.マンパワー、人材の問題が大きいと思います。働いてくれる人がいなければ、事業は展開できない。福祉に携わってくれる職員のために、「働きやすい職場環境を整える」というのは福祉事業を展開する側の大きな課題だと考え、私どもは積極的に「働きやすさ」に取り組んでいます。

Q.あなたのリフレッシュ方法は?

A.休日は子どもと出かけることも多いのですが、好きなアーティストのライブへも足を運んでいます。公私共に賑やかなので、事業所で仕事をする時間が一番ゆっくりできるかも・・・。



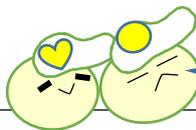
樋口さんは遠方のライブにも足繁く通ってるんだって



すばらしき日々ね



誰よ? 君たち誰よ?



～本誌をご活用ください～

研修会をPRしたい、事業所を紹介したいなど、ご要望は障害者基幹相談支援センターまで

長岡市表町2丁目2番地21 (社会福祉センター トモシア2F)

0258-39-2362 0258-86-0220 (FAX) n-kan-soudan@city.nagaoka.lg.jp

